

令和2年12月15日



## 新型コロナウイルス感染症対策について(情報 10:R2.12.1 現在)

庄内町新型コロナウイルス感染症対策本部

### 年末年始を迎えるにあたってのお願い

■マスクを着用し、こまめに手洗いをしましょう。

■三密を避けた生活をしましょう。

①密閉(換気の悪い密閉空間)

②密集(多くの人々が密集している)

③密接(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

■帰省も含め、感染拡大地域との移動はできるだけ控えてください。

■発熱や咳、味覚障害の症状等がある場合は、出勤、外出や旅行は控えていただき、まずはかかりつけの医療機関や受診相談センター(0120-88-0006)にご相談をお願いします。

■重症化リスクの高い高齢者の方や基礎疾患をお持ちの方は、より慎重な行動をお願いします。人込みは避け、マスクはしっかりと着用しましょう。

■新型コロナウイルスは、誰でも感染する危険性があります。

感染された方やその御家族、職場関係者、医療従事者などに対する心無い行動やSNSでの書き込みなど、差別や偏見、いじめなどは決して行わないようにお願いします。



マスクをしよう

### 寒冷な場面における感染防止対策について

寒い環境でも換気をしましょう。(室温は18度以上を目安)

適度な保湿をしましょう。(湿度40%以上を目安)



庄内町新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

環境防災課 危機管理係 ☎43-0242

保健福祉課 健康推進係 ☎42-0147

☞裏面もご覧ください。「感染リスクが高まる5つの場面」

# 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

